

継続事業評価シート

評価確定日 平成31年4月3日

平成30年度(2年目)

事業コード	2	事業名	経営指導カルテの整備			戦略コード	1	戦略名	育て・挑戦を支える商工会		
担当部名	企業振興部	担当課名	経営支援課	担当課長名	佐々木隆太	施策コード	1	施策名	巡回相談の質的向上による個社支援の強化		

【事業内容】

1. 事業実施当初の背景

個社支援の中核となる巡回相談については、社会経済情勢の急速な変化に迅速に対応し、経営の維持・発展につなげるための変革が求められている。

2. 事業のねらい

事業者の経営実態や課題を的確に把握し、実効性の高い具体的な解決策をタイムリーに提案する「攻めの巡回相談」を実行する。

3. これまでの評価結果

過年度	H29	-	H30		H31		H32
-----	-----	---	-----	--	-----	--	-----

4. 昨年度の評価(対応方針)に対する対応

【取組評価】

取組コード	取組	実績	必要性	有効性	効率性	総合評価
4	経営指導カルテの見直しと整備	創生プランの取組内容に合致するよう、カルテの指導項目について見直しを検討したが、全国統一の様式であるため変更できず、新たな手段を検討することとなった。	c	c	c	C

評価指標と実績 達成度: a(達成率が100%以上)、b(100%未満80%以上)、c(80%未満)

取組コード	取組コード					取組コード	取組コード					取組コード	取組コード				
指標名	指標名					指標名	指標名					指標名	指標名				
年度	H29	H30	H31	H32	H33	年度	H29	H30	H31	H32	H33	年度	H29	H30	H31	H32	H33
目標						目標						目標					
実績						実績						実績					
達成率						達成率						達成率					
達成度						達成度						達成度					

【事業評価】

1. 3つの観点からの評価

【必要性の観点】 現状の課題に照らした妥当性 取組評価の必要性が a(すべてa判定の場合) b(a,c以外の場合) c(c判定2つ以上の場合) **C**

〈評価の理由〉

創生プランの取組内容に合致するよう、カルテの指導項目について見直しを検討したが、全国統一の様式であるため変更できず、新たな手段を検討することとなった。

【有効性の観点】 事業目標の達成状況 取組評価の有効性が a(すべてa判定の場合) b(a,c以外の場合) c(c判定2つ以上の場合) **C**

〈事業の目標は達成されているかどうか〉

創生プランの取組内容に合致するよう、カルテの指導項目について見直しを検討したが、全国統一の様式であるため変更できず、新たな手段を検討することとなった。

【効率性の観点】 コスト(金銭・時間・人材)縮減のための取組状況 取組評価の効率性が a(すべてa判定の場合) b(a,c以外の場合) c(c判定2つ以上の場合) **C**

〈コスト縮減に向けた具体的な取組内容または取り組んでいない理由〉

創生プランの取組内容に合致するよう、カルテの指導項目について見直しを検討したが、全国統一の様式であるため変更できず、新たな手段を検討することとなった。

2. 総合評価・理由 A(順調)3つの観点の評価結果がすべてa判定の場合 B(概ね順調)A、C以外の場合 C(見直しが必要)3つの観点の評価結果がc判定2つ以上の場合 **C**

経営指導カルテは全国統一のものであるため、新たな様式を導入することができなかった。今後は「事業タグ」の活用を推進し、全国連への記帳指導カルテのあり方提案につなげたい。

3. 課題

経営指導カルテは全国統一の様式である。

4. 今後の対応方針(改善点)

カルテの集計機能を更に活用するため、創生プランの各施策に基づいた「県連タグ」を設定し、カルテ入力時のルール整備を行う。